

令和6年2月1日

保護者様

長崎市立川原小学校
校長 神田 学

「令和5年度 学校評価」の集計結果について

早春の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこと拝察いたします。
 日ごろより本校の教育活動におきましては、ご理解とご協力を賜り、たいへん感謝しております。
 さて、2学期末に実施いたしました学校評価及び12月下旬に開かれました学校関係者評価委員会（見守る会）アンケートの集計結果がまとまりましたので皆様お知らせいたします。今後の教育活動推進の重要な資料とさせていただくとともに、さらに改善へ向けて努力していきますので、今後ともご協力をお願いいたします。

(1) 4段階評価の結果

<肯定的(3と4)の割合 %>

領域	項目	質問内容	児童	保護者	教職員
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	100	98	100
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	92	100	100
	組織運営	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している			100
	業務の改善	校務の縮減・効率化等、業務改善を推進している			100
心の教育	生活指導	ルールやマナーを身に付けている	100	96	100
		あいさつをよくしている	100	90	100
		「あ・は・は運動」を知っている	96	86	88
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	94	96	100
	いじめ防止	学校はいじめ防止のための対策をとっている	100	96	100
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	100	96	100
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	100	88	100
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	98	98	100
確かな学力	特色ある学校	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	95	100	100
	学習指導	わかりやすい授業を行っている	96	98	100
		家庭学習の習慣が身に付いている	96	84	100
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	100	84	100
長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである		98			
健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	100	98	100
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的生活習慣)が身に付いている	94	96	100
		体力向上に努めている	94	94	100
	食育	食に関する教育活動を行っている	92	100	100
信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	96	98	100
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	100	98	100
	PTA・地域連携	学校はPTAや地域との連携がとれている		98	100
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している			100
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている	98	96	100
	職場環境	学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる			100

(2) 今後に向けて

評価結果より

①「あ・は・は運動」について、保護者の皆様のご理解のもとに年々子どもたちの中に浸透してきました。学校だけでなく、地域での挨拶や遊び方、自転車の乗り方等についても今後とも学校と家庭と地域総ぐるみで指導をしていきたいと思います。

②児童の基本的な生活習慣が昨年度に比べ身についた割合が高くなっています。保護者と子どもたちが一体になって取り組んでいただいたおかげです。健やかな体をつくる基盤は、やはり「早寝・早起き・朝ご飯」です。就寝時刻を守り、朝決まった時刻に起きることと朝ご飯をしっかり食べることが、午前中の活動や学習を支える大事な要素です。食育についても、今年度は学校保健委員会において学びを深めることができました。今後とも子どもたちの健康管理をよろしく願っています。

③教職員は児童一人一人により確かな学力の定着、さらなる向上を目指して学習指導にあたっています。その成果が、日々の授業の取組や学力調査の結果として少しずつ見えてきています。

家庭学習については、宿題を行うことは勿論のこと、川原っ子の5つの習慣にもあるように、学年に応じた学習時間に自主的な学習に取り組めるように、AIドリルや電子図書なども活用できるように課題の選び方や方法などを今後も指導していきたいと思えます。

④いじめを生まない集団づくりやもしもの場合は早目の対応を取ることを全職員で共通理解を図りながら、今年度も、日々の児童の観察や毎月の生活アンケート、さらに、毎学期実施した個人面談等を通して、いじめ防止に心がけてきました。これまでに大きないじめ事案が起きていませんが、いじめ問題の解決には早期発見、指導・改善を行うことが大切です。いじめは見つけにくいことが多いので、お子さんの様子が何か変だなと思われましたら、遠慮せずに学校にご連絡ください。また、SNSやネットゲームを介した子どもが事件・事故が報道されることが多くなっています。本校でも利用している子どもがおり、2月に「ネット交流について考える週間」を設けています。この機会にも保護者と子どもでSNS等に考えていただければと思います。
